

**平成27年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策：公園とみどりの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	通期の実績値 48,895

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H23	H24	H25	H26	H27 (上期)	H27 (通期)
	来館者数 (人)		38,595	44,677	48,181	45,770	50,278	37,830
貸し室稼働率 (%)					-	-	-	-
講座開催回数 (回)		26	25	24	19	16	7	17
講座参加者数 (人)		529	374	449	301	409	256	394

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成27年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	16,202	指定管理委託料	16,202
	事業収入（講座料収入等）	398	事業収入（講座料収入等）	406
	その他	325	その他	231
	合計	16,925	合計	16,839
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	10,037	人件費	10,036
	維持管理経費	5,097	維持管理経費	4,991
	事業等経費	1,068	事業等経費	1,052
その他	723	その他	733	
合計	16,925	合計	16,812	
<収支差>		<収支差>		
収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	27	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	6	4	6	4	3	-
	(内、使用料収入)	6	4	6	4	3	-
	市の支出	15,150	15,150	15,014	14,997	16,202	-
	(内、指定管理委託料)	15,150	15,150	15,014	14,997	16,202	-
実質経費（歳出－歳入）	15,144	15,146	15,008	14,993	16,199	-	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的 に実施し、常に清潔 に保たれているか。	A	毎朝園内を巡視し 不法投棄や不良箇所 の点検を実施。遊具 等の問題箇所があ れば迅速に対応。修 繕は施設担当者 と調整し対応。備品 管理は台帳を備え て適切に管理。	A	館内は常に清潔に 保たれている。備品 についても台帳を整 備し適切に管理さ れている。遊具等の 設備については修 繕等により適切に 管理されている。
		保守点検等は、協 定書・仕様書に基 づき適切に実施し ているか。	B		B	
		備品等は、台帳を 整備し適切に管理 しているか。	B		A	
		修繕業務は、市と 適宜協議しながら 適切に実施してい るか。	B		B	
		環境に配慮した施 設運営に取り組ん でいるか。	B		B	
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な 職員の配置をおこ なっているか。	A	管理運営が円滑に 行える人員配置を 行い、防災意識高 揚のため、月1回 職場会議を実施。 職員研修に努めて いる。	A	バラの見頃の時期 (春・秋)には、配 置人員を増やすな ど、適切な人員配 置が行われている。
		職員研修は、計 画どおり実施して いるか。	A		A	
		防火管理者等、 管理にあたって必 要な資格を持った 職員を適正に配置 しているか。	B		B	
	防犯・防災対 策への取組状 況	緊急時の連絡体制 は整っているか。	A	緊急時の連絡体制 。AEDの機械の日 々の点検。避難訓 練等を定期的に 実施している。	A	緊急時の連絡網が 事務室に掲示され ている。避難経路 の確認など、防災 対策への積極的な 取り組みが見られ る。
		避難訓練を実施 しているか。	A		A	
運営等 に関する 項目	サービス向上 への取組状況 等	サービス向上や利 用者増へ向けた取 組みを行っている か。	B	集客の見込める園 芸講習会など、新 しい項目も増やす ように図る。	B	年2回の利用者満 足度調査を行って おり、利用者の意 見を施設運営に 活かすよう努力し ている。迷惑行為 に対する対応につ いても適正に処理 されている。
		利用者の意見を 施設運営に反映す る仕組みを確立し ているか。	B		B	
		苦情・トラブルに 対し、適切・迅速 に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優 遇したり、理由も なく利用を制限し ている事例はない か。	A		A	
	事業等の実施 状況	指定管理者として 実施すべき事業は 、計画どおり実施 しているか。	A	事業は計画通り実 施し、新たな事業 展開も行っている 。自主事業につい ても昨年度より回 数を増やしている 。	A	展示・講習会が定 期的に行われてい る。また、季節に 合った展示や魅力 のある講習会も行 われている。
		施設の設置目的 を達成するための 効果的な事業展開 がなされているか。	B		B	
	個人情報保護 ・情報公開への 取り組み	各種申請書類等は 、適切に保管して いるか。	B	書類等は鍵付書庫 に保管している。 HPは4~5日に一 度バラの開花情報 について更新を行 っている。	B	ホームページ、伊 丹市広報を積極的 に活用して情報提 供が行われている 。個人情報について も適切に管理され ている。
		利用者情報などの 電子データの取扱 は、適切に行って いるか。	A		A	
		ホームページの作 成や広報紙等を活 用した情報提供を 積極的に行ってい るか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づ き、適正に運営し ているか。	B	税理士監修の元、 適切に処理を行っ ている。	B	収支計画に基づ き、適正に運営さ れている。
経理処理は、適 切に行っているか。		A	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書に基づいた適正な管理運営が行われている。来館者に対する対応、イベント開催における情報提供等については、満足のいくものである。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」=管理運営が優れていると認められる。

「B」=管理運営が適正であると認められる。

「C」=管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成27年10月17日 ~ 平成27年11月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い42% 良い46%	今後も、来館者に満足していただけるような対応を心掛ける。
	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足29% 満足54%	今後も、魅力のある展示・講習会の企画を行っていく。
24	(自由意見) 押し花展が大変素晴らしかった。	展示・講習会の開催回数を増やす。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	